

2025年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月14日

上場会社名 小野谷機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 209A URL <https://www.onodani.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宇田 公郎

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 大河内 栄誉 TEL (0778) 22-2124

定時株主総会開催予定日 2025年11月27日 配当支払開始予定日 2025年11月28日

発行者情報提出予定日 2025年11月27日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期の連結業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期	7,462	6.3	326	7.2	417	7.2	388	39.5
2024年8月期	7,018	△1.0	304	8.5	389	20.0	278	3.8

（注）包括利益 2025年8月期 358 百万円 （23.4％） 2024年8月期 290 百万円 （△2.8％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年8月期	106.05	-	8.0	4.3	4.4
2024年8月期	76.01	-	6.1	4.2	4.3

（参考）持分法投資損益 2025年8月期 - 百万円 （-％） 2024年8月期 - 百万円 （-％）

（注）1. 当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年8月期	9,939	5,002	50.2	1,363.81
2024年8月期	9,551	4,682	48.9	1,276.14

（参考）自己資本 2025年8月期 4,993 百万円 2024年8月期 4,672 百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年8月期	886	△199	△284	1,047
2024年8月期	550	△392	40	654

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年8月期	-	9.00	9.00	32	11.8	0.7
2025年8月期	-	10.00	10.00	36	9.4	0.8
2026年8月期 （予想）	-	-	-			

（注）1. 2026年8月期の配当金額は未定であります。

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	7,520	0.8	290	△11.2	279	△32.9	207	△46.6	56.62

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期	7,302,000 株	2024年8月期	7,302,000 株
② 期末自己株式数	2025年8月期	3,640,400 株	2024年8月期	3,640,400 株
③ 期中平均株式数	2025年8月期	3,661,600 株	2024年8月期	3,661,600 株

（注）当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当期の経営成績の概況	2
（2）当期の財政状態の概況	2
（3）当期のキャッシュ・フローの概況	2
（4）今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
（1）連結貸借対照表	4
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
（3）連結株主資本等変動計算書	8
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	10
（5）連結財務諸表に関する注記事項	11
（継続企業の前提に関する注記）	11
（セグメント情報等の注記）	11
（1株当たり情報の注記）	12
（重要な後発事象の注記）	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調なインバウンド需要などが景況感を下支えする一方で、米政府による関税政策や中国の雇用悪化をはじめとした世界経済の減速などによる影響から、先行きは不透明な状況にあります。また、主要取引先である自動車タイヤ販売業界においては、自動車の変化、タイヤ販売チャネルの変化に加え、全産業共通の人手不足は留まるところを知らず、タイヤサービス機器への作業負担軽減・自動化等のニーズは一層高まってきております。

当社グループは、取引先・顧客のリスクをカバーできる付加価値機器等のソリューション提案により、市場のニーズに応える価値創造を行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は 7,462,822 千円（前年同期比 6.3%増）、営業利益は 326,445 千円（同 7.2%増）となり、経常利益は 417,135 千円（同 7.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 388,321 千円（同 39.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① タイヤサービス機器事業

タイヤ販売店などが直面する人手不足の課題に対し、作業負担軽減の高付加価値機器を中心に販売を強化したことで、原材料、人件費等の上昇による原価上昇分を吸収することができ、売上高4,578,352千円（前年同期比5.4%増）、営業利益217,025千円（同36.7%増）となりました。

② タイヤ製造販売事業

タイヤ小売業務では店舗の新築オープンを機に顧客開拓に向けた新たな仕組みづくりを開始し、徐々にその効果が売上に寄与し始めつつあるものの、原材料・人件費を中心としたコスト上昇分を吸収しきるまでには至りませんでした。この結果、売上高2,884,470千円（前年同期比7.8%増）、営業利益は88,750千円（同39.1%減）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産合計は9,939,145千円となり、前連結会計年度末に比べ387,257千円増加いたしました。流動資産は3,878,394千円となり、前連結会計年度末と比べ290,192千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が377,313千円増加したことによるものであります。固定資産は6,060,750千円となり、前連結会計年度末と比べ97,064千円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定が225,035千円減少した一方で、建物及び構築物が356,487千円増加したことによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は4,936,711千円となり、前連結会計年度末に比べ67,481千円増加いたしました。流動負債は2,796,798千円となり、前連結会計年度末と比べ92,701千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定長期借入金が150,332千円減少したことによるものであります。固定負債は2,139,912千円となり、前連結会計年度末と比べ160,182千円増加いたしました。これは主に長期借入金が167,422千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は5,002,434千円となり、前連結会計年度末に比べ319,776千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が352,300千円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は1,047,966千円（前期末比393,804千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は886,828千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益533,016千円、減価償却費326,011千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は199,510千円となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入177,626千円を計上した一方で、有形固定資産の取得による支出372,483千円等を計上したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は284,805千円となりました。これは主に短期借入金の純増減額100,000千円、

リース債務の返済による支出152,523千円等によるものです。

（4）今後の見通し

2026年8月期の取り巻く環境は現状につきましては大きな変化は見られず、タイヤサービス機器事業では人手不足に伴う作業負担軽減の高付加価値製品を中心とした伸長が見込まれ、タイヤ製造販売事業では、拡販に向けた仕組みの浸透による増収を見込みます。一方、米国、中国などの経済大国を中心とした保守主義的な動きの影響が取引先の設備投資抑制に進む方向性が出始めつつあり、後半の販売数量は楽観視できないと考えており、通期においては今期（2025年8月期）並みの売上を見込むものです。

また営業利益は、人件費・物流費を中心とした製造原価の上昇が継続していくなか、持続的な成長に向け、生産効率・生産性向上に向けたインフラ整備（自動化機械やシステムへの投資）や人的資本経営の推進などの積極的な投資を計画どおり実行予定にあり、減益を見込むものです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準（I F R S）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (2025年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	743,285	1,120,598
受取手形、売掛金及び契約資産	883,446	713,504
電子記録債権	333,718	273,407
商品及び製品	646,648	696,692
仕掛品	342,139	361,834
原材料及び貯蔵品	578,404	628,618
その他	60,561	83,739
流動資産合計	3,588,202	3,878,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,577,408	1,933,895
機械装置及び運搬具（純額）	482,086	519,843
工具、器具及び備品（純額）	23,084	31,583
土地	3,326,728	3,326,728
建設仮勘定	225,035	-
その他（純額）	2,062	1,694
有形固定資産合計	5,636,405	5,813,745
無形固定資産		
のれん	12,118	10,387
その他	21,787	18,454
無形固定資産合計	33,906	28,842
投資その他の資産		
投資有価証券	110,926	-
保険積立金	83,986	68,899
繰延税金資産	70,633	119,236
その他	27,827	30,027
投資その他の資産合計	293,374	218,163
固定資産合計	5,963,686	6,060,750
資産合計	9,551,888	9,939,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 8 月31日)	当連結会計年度 (2025年 8 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	942,418	511,563
電子記録債務	-	543,979
短期借入金	430,000	330,000
1年内返済予定の長期借入金	834,540	684,208
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	148,131	145,219
未払法人税等	45,496	131,377
未払消費税等	45,563	69,629
賞与引当金	70,178	71,020
リース債務	140,088	138,604
その他	213,083	151,197
流動負債合計	2,889,499	2,796,798
固定負債		
長期借入金	1,188,315	1,355,737
社債	50,000	30,000
退職給付に係る負債	312,295	325,890
役員退職慰労引当金	115,394	128,468
リース債務	292,010	280,063
その他	21,714	19,753
固定負債合計	1,979,730	2,139,912
負債合計	4,869,229	4,936,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	68,000
資本剰余金	52,000	52,000
利益剰余金	5,013,635	5,365,935
自己株式	△492,202	△492,202
株主資本合計	4,641,432	4,993,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,280	-
その他の包括利益累計額合計	31,280	-
非支配株主持分	9,945	8,701
純資産合計	4,682,658	5,002,434
負債純資産合計	9,551,888	9,939,145

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)
売上高	7,018,354	7,462,822
売上原価	4,718,103	5,012,452
売上総利益	2,300,251	2,450,369
販売費及び一般管理費	1,995,776	2,123,924
営業利益	304,474	326,445
営業外収益		
受取利息	14	173
受取配当金	3,514	2,959
保険金収入	-	40,627
スクラップ売却益	16,630	14,843
補助金収入	75,006	16,898
保険解約返戻金	-	32,499
その他	9,439	15,184
営業外収益合計	104,604	123,185
営業外費用		
支払利息	19,796	29,862
その他	2	2,632
営業外費用合計	19,799	32,495
経常利益	389,279	417,135
特別利益		
固定資産売却益	1,457	1,068
投資有価証券売却益	13,324	114,811
特別利益合計	14,781	115,880
特別損失		
固定資産除却損	1,519	-
固定資産圧縮損	40,000	-
投資有価証券売却損	1,379	-
特別損失合計	42,899	-
税金等調整前当期純利益	361,162	533,016
法人税、住民税及び事業税	85,839	175,614
法人税等調整額	△5,097	△32,872
法人税等合計	80,741	142,742
当期純利益	280,420	390,274
非支配株主に帰属する当期純利益	2,091	1,953
親会社株主に帰属する当期純利益	278,329	388,321

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 8 月31日）	当連結会計年度 （自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日）
当期純利益	280,420	390,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,559	△31,280
その他の包括利益合計	10,559	△31,280
包括利益	290,980	358,993
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	288,888	357,040
非支配株主に係る包括利益	2,091	1,953

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	4,746,290	△492,202	4,374,088
当期変動額					
剰余金の配当			△10,984		△10,984
親会社株主に帰属する当期純利益			278,329		278,329
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	267,344	—	267,344
当期末残高	68,000	52,000	5,013,635	△492,202	4,641,432

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	20,720	20,720	7,853	4,402,662
当期変動額				
剰余金の配当				△10,984
親会社株主に帰属する当期純利益				278,329
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	10,559	10,559	2,091	12,651
当期変動額合計	10,559	10,559	2,091	279,995
当期末残高	31,280	31,280	9,945	4,682,658

当連結会計年度（自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	5,013,635	△ 492,202	4,641,432
当期変動額					
剰余金の配当			△ 32,954		△ 32,954
親会社株主に帰属する当期純利益			388,321		388,321
連結子会社の決算期変更に伴う増減			△ 3,066		△ 3,066
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	352,300	—	352,300
当期末残高	68,000	52,000	5,365,935	△ 492,202	4,993,732

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	31,280	31,280	9,945	4,682,658
当期変動額				
剰余金の配当				△ 32,954
親会社株主に帰属する当期純利益				388,321
連結子会社の決算期変更に伴う増減				△ 3,066
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 31,280	△ 31,280	△ 1,243	△ 32,524
当期変動額合計	△ 31,280	△ 31,280	△ 1,243	319,776
当期末残高	—	—	8,701	5,002,434

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	361,162	533,016
減価償却費	327,832	326,011
のれん償却額	1,731	1,731
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,817	1,914
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,369	13,656
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,914	13,074
受取利息及び受取配当金	△3,528	△ 3,133
支払利息	19,796	29,862
保険金収入	-	△ 40,627
保険解約返戻金	-	△ 32,499
固定資産圧縮損	40,000	-
固定資産除却損	1,519	-
固定資産売却損益(△は益)	△1,457	△ 1,068
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,944	△ 114,811
売上債権の増減額(△は増加)	20,933	228,696
棚卸資産の増減額(△は増加)	△68,659	△ 119,583
仕入債務の増減額(△は減少)	△103,385	121,287
未払費用の増減額(△は減少)	10,124	△ 4,174
その他	38,191	△ 44,460
小計	645,782	908,892
利息及び配当金の受取額	3,528	3,133
利息の支払額	△19,796	△ 29,862
保険解約返戻金の受取額	-	47,597
保険金の受取額	-	46,731
法人税等の支払額	△78,883	△ 89,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,631	886,828
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,401	△ 75,909
定期預金の払戻による収入	36,400	87,900
投資有価証券の取得による支出	-	△ 16,317
投資有価証券の売却による収入	25,740	177,626
有形固定資産の取得による支出	△405,196	△ 372,483
有形固定資産の売却による収入	6,457	1,068
無形固定資産の取得による支出	△5,631	△ 1,343
その他	-	△ 52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△392,631	△ 199,510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	△ 100,000
長期借入れによる収入	870,000	1,030,000
長期借入金の返済による支出	△818,880	△ 1,009,327
社債の償還による支出	△20,000	△ 20,000
リース債務の返済による支出	△179,149	△ 152,523
配当金の支払額	△10,984	△ 32,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,985	△ 284,805
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	198,985	402,513
現金及び現金同等物の期首残高	455,176	654,161
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	△25,558
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	16,849
現金及び現金同等物の期末残高	654,161	1,047,966

（５）連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別にタイヤサービス機器、タイヤ製造販売の２つの製品・サービス別に事業活動を展開しており、各事業単位で包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社グループは、「タイヤサービス機器事業」及び「タイヤ製造販売事業」の２つを報告セグメントとしております。

「タイヤサービス機器事業」はタイヤサービス機器、環境機器の開発・製造・販売の業務を日本国内で一貫して行っており、「タイヤ製造販売事業」はリトレッドタイヤの製造・販売、廃タイヤのリサイクル、タイヤの小売を業務として行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,341,734	2,676,620	7,018,354	—	7,018,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45,660	28,980	74,641	△74,641	—
計	4,387,395	2,705,600	7,092,995	△74,641	7,018,354
セグメント利益	158,777	145,697	304,474	—	304,474
セグメント資産	6,056,037	3,495,851	9,551,888	—	9,551,888
その他の項目					
減価償却費	222,178	105,653	327,832	—	327,832
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	324,256	29,766	354,022	—	354,022

（注）セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,578,352	2,884,470	7,462,822	—	7,462,822
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80,188	24,884	105,073	△105,073	—
計	4,658,541	2,909,354	7,567,895	△105,073	7,462,822
セグメント利益	217,025	88,750	305,776	20,668	326,445
セグメント資産	6,215,321	3,723,824	9,939,145	—	9,939,145
その他の項目					
減価償却費	219,299	106,711	326,011	—	326,011
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	169,305	330,969	500,274	—	500,274

(注) 1 セグメント利益の調整額20,668千円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)
1株当たり純資産額	1,276.14円	1,363.81円
1株当たり当期純利益	76.01円	106.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	278,329	388,321
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	278,329	388,321
普通株式の期中平均株式数(株)	3,661,600	3,661,600

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。